

第14回（2023年第1回）東京医科大学病院 監査委員会議事要旨

- 1 日時：2023年9月20日（水） 18時30～20時00分
- 2 場所：東京医科大学病院 9階 臨床講堂
- 3 出席者：【委員】落合 委員長、安原 委員、桑原 委員
【病院側】山本 病院長、菅野 医療安全管理責任者、
浦松 医療安全管理室副室長、高橋 医療安全管理室室員、
梶 医療安全管理者、竹内 医薬品安全管理責任者、犬伏 薬剤部主査、
大野 医療機器安全管理責任者、山田 臨床工学部技士長、
齋藤 医療放射線安全管理者、筑間 放射線部技師長補佐
渡邊 感染制御部部長、内野々 総合相談・支援センター専門員、
伊藤 臨床研究支援センター長、醍醐 事務部部長、松下 総務課課長、
- 4 議題：
 - (1) 山本 病院長の挨拶
 - (2) 落合 委員長の挨拶
 - (3) 報告事項および監査について
2022年度下半期報告事項
①医療安全管理報告
②医薬品安全管理報告
③医療機器安全管理報告
④医療放射線安全管理報告
⑤感染対策について
⑥患者相談窓口について
⑦高難度新規医療技術導入制度について
⑧監査委員会規程の改定に伴う決議
- 5 監査項目：①菅野 医療安全管理責任者より医療安全管理体制として、2022年度下半期のインシデント報告、院内病因・死因検討会検討事例、院内医療事故・有害事象調査委員会報告、医療事故調査制度調査事例、医療機能評価機構医療事故情報収集事例等事業への事例報告、医療安全研修会についての報告
②竹内 医薬品安全管理責任者より、2022年度下半期の当院における医薬品に係るPMDAの副作用報告、医療安全研修会についての報告（抗がん剤の血管外漏出）
③大野 医療機器安全管理責任者、山田 医療機器安全管理責任者より医療機器安全管理責任者の責務に関する説明、各種研修実績に関する報告、医療機器安全管理実務者より医療機器安全使用のための職員研修（新人研修・医療安全研修会）、医療機器の保守点検、医療機器添付文書の管理、安全性情報の収集と周知、医療材料の不具合報告、改善のための方策についての報告

- ④齋藤 医療放射線安全管理者、筑間 放射線部技師長より、医療放射線に係る安全管理体制の構築、放射線知識の教育・訓練、被ばく線量管理・低減、AIによる画像診断の導入についての報告
- ⑤渡邊 感染制御部部長より当院の新型コロナウイルス感染対策、耐性菌検出状況、院内の感染対策、嚴重警戒菌の発生状況、他大学との感染対策に関するベンチマークについての報告
- ⑥内野々 総合相談・支援センター専門員より接遇に関する意見・苦情の報告、事務員の患者接遇マニュアル作成、職種ごとの接遇講習、病院機能評価での患者相談窓口の案内表に関する指摘について報告
- ⑦伊藤 臨床研究支援センター長より、高難度新規医療技術導入制度、2022 年度下半期の新規申請、実施件数、有害事象事例、規程文言の整備、今後の課題について報告
- ⑧松下 総務課長より、規程の改定について議題提出。医療法第 2 5 条第 1 項の規定に基づく立入検査(医療監視)において指摘を受けたことから規程の改定を検討している。改定要件として「医療法施行規則の該当条文表記が更新されていなかったため最新のものに変更すること」と「委員の委嘱招集権限を現在の病院長から委員会設置者である学校法人東京医科大学理事長に変更すること」の二点が説明され承認された。

6 監査結果：

- ① インシデント報告の目的として、ヒヤリハットを含めたレベル 0、1 の報告を増加させ、結果的に 3b 以上の事例を減らすことを意識されたい。レベル 0、1 の報告増加は医療安全意識醸成の証ともいえるので、件数推移を把握し指導に繋がらねたい。
(医療安全管理室)
- ② 医療機器については高価なものも多く、定期的な点検がとても重要となる。医療安全の面からも現在の体制維持に努められたい。(臨床工学部)
- ③ 特に超音波に関する AI 診断については、他の画像診断の AI 応用とは異なり、技師の方の静止画像撮影テクニックも重要であると思われる。引き続きその点を意識して運用いただきたい。(放射線科・放射線部)

7 委員長より総評：

本日の報告における従前からの変更点として、前回委員会での監査結果に対する改善や進捗の報告がなされたことは重要だったと感じている。改善だけではなく優良評価事項の継続モニタリングという意味でも、今後とも実施してもらいたい。

患者参加型の医療安全が求められる時代になってきていることを鑑みると、感染制御の分野の取り組みは評価できるものであると感じた。また、患者の声を傾聴するため、患者相談窓口寄せられた意見を分析し、医療安全全般に寄与するものがあればしっかり取り上げるようお願いしたい。

医療安全自体は既にしっかりとした仕組みがあると感じるので、関連する学会などで発表するなど他施設に対して指標を示すことも視野に入れ、引き続きご尽力願いたい。次回委員会では医療安全に関する研究や新たな取り組みがあれば是非お示しいただきたい。

8 配布資料：

- ①2022 年度下半期 医療安全管理報告

- ②2022 年度下半期 医薬品安全管理報告
- ③2022 年度下半期 医療機器安全管理報告
- ④2022 年度下半期 医療放射線安全管理報告
- ⑤2022 年度下半期 感染対策について
- ⑥2022 年度下半期 患者相談窓口について
- ⑦2022 年度下半期 高難度新規医療技術導入制度について
- ⑧監査委員会規程改定案資料

記録者：総務課